

氏名	職名	学位
山崎岩男	教授	芸術学修士

担当科目	声楽実技 特別舞台演習 声楽史 卒業論文 声楽実習Ⅰ・Ⅱ 作品研究Ⅱ 身体表現特殊演習 舞台表現特殊演習Ⅰ・Ⅱ
研究分野	声楽
所属学会	日本声楽発声学会

学会および社会における主な活動	
<ul style="list-style-type: none"> ・さいたま市文化振興事業団理事を務める。 ・本年度よりふじみ野市文化協会理事となりふじみ野市の文化団体運営に携わる。 ・さいたまシティオペラ会長として2023年度より計画の「さいたま国際芸術祭2023」参加作品の制作を進めている。今年度10月に作品発表を行う予定。 ・令和4年9月：さいたまシティオペラ『平和を祈るコンサート』を企画、実施。ロシアのウクライナ進攻など平和が脅かされる今日、音楽を愛し平和を祈念しようという目的でコンサートを開き、会費の一部をウクライナへ送付した。全27名の演奏会員が演奏参加し、音楽で平和を訴えた。反戦歌の一つ湯山昭「ザボン」を演奏した。 ・令和4年10月声楽研究会「ひまわりの会」発声研究講座を担当した。解剖学に視点をおいた近代の発声法について解説。演奏は「小諸なる古城のほitori」 ・令和4年11月市民第九コンサート。長野県飯山市文化交流館「なちゅら」企画運営によるコンサート。戦争への訴えとしてドニゼッティ「ドンセバスティアーノ」より「おお、リスボンよ」を歌唱。第九のソロを歌唱した。 ・令和4年11月「三ツ沢合唱団創立70周年記念コンサート」指揮、運営を30年に渡って務めてきた横浜の三ツ沢合唱団の70周年記念コンサート。演奏曲は過去にレポトリートしてきた曲のかかから17曲を厳選し演奏。団の歴史についての解説を、自作のパワーポイントを使用して実施した。平均年齢の高い合唱団の指導に関して報告書を作成中。 ・令和5年5月三ツ沢合唱団「ゴールデンウエーブコンサート」出演。平均年齢65歳以上の合唱団が全国より集うコンサートに出演。本団出演者の中に90歳以上が3名おり表彰を受けた。また「ゴールデンウエーブ賞」受賞に輝いた。 	
主要研究業績	
特になし	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
特になし	

氏 名	職 名	学 位
伊藤 大	教授	文学士

担当科目	・演劇表現基礎演習Ⅲ・Ⅳ ・舞台表現演習ⅠA・ⅡA ・演劇表現演習Ⅰ・Ⅱ・ 総合演習Ⅰ・Ⅱ ・演出論Ⅰ・Ⅱ ・卒業研究
研究分野	演出 フランス演劇
所属学会	日本演出者協会

学会および社会における主な活動
劇団青年座研究所所長
主要研究業績
特になし
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
岡村 宏懇	教授	学士(経済学)

担当科目	演劇表現基礎演習Ⅰ・Ⅱ 演劇表現演習Ⅰ・総合演習Ⅰ 卒業研究(演劇) 古典芸能研究A
研究分野	演劇 舞台芸術 表現教育
所属学会	日本演劇学会 和文化教育学会(理事) 京都能楽会(大蔵流狂言師)

学会および社会における主な活動
<p>【学会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口頭発表(単独) 「竹人形文楽を活用した教育プログラム試案 ～協働する力の育成を中心にして～」 第19回和文化教育全国大会(京都大会)第1分科会 開催地:同志社大学 (令和4年11月) ・講座(単独) 第2回和文化講座「狂言」, 和文化教育学会, (令和5年2月) <p>【社会活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大蔵流狂言師 上野松風会定期能楽會や片山定期能、猿楽會などに出演。 ・自治体との教育提携 京都府次世代文化継承・発展事業「学校・アート・出会いプロジェクト」に参画し、 府下の小中学校に赴き、古典芸能(狂言)の体験型W.S.および実演を行った。 ・文化観光事業 (株)京都旅企画と提携し、京都来訪の修学旅行生や外国人を対象に、古典芸能(狂言)の 魅力を伝えるべく体験型W.S.および実演を行った。
主要研究業績
<p>【研究論文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「建学の精神の『学び』型についての一考察 —伝統と伝承の視点から—」(査読付) 淑徳大学高等教育研究開発センター年報 第9号 pp.55-67 (令和4年11月) ・「竹人形文楽『はなれ瞽女おりん』における『影』を使ったキャラクター表現の演出意義と 効果について」(査読付) 尚美学園大学芸術情報研究 第35号 pp.1-19 (令和4年12月)
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
<p>令和5年度(2023年度) 科学研究費助成事業(科研費) 基盤研究(C): 課題番号 22K00215 「竹人形文楽の総合的研究—水上勉の旧蔵資料から—」 研究代表者(単独) 令和4年度～令和6年度</p>

氏名	職名	学位
小林 仁	教授	修士 (学術)

担当科目	ミュージカル史 ミュージカル歌唱研究 I・II ミュージカル作品研究 舞台表現演習 IC・IIC 卒業論文
研究分野	ミュージカルを中心とした歌唱の理論と実践
所属学会	日本声楽発声学会

学会および社会における主な活動	なし
主要研究業績	なし
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	なし

氏 名	職 名	学 位
青井智佳子	准教授	学士（理学）

担当科目	身体表現 B（ストリートダンス）、身体表現 D（ジャズダンス） ミュージカル表現演習 I、ミュージカル表現演習 II、 総合演習 A、総合演習 B、 卒業研究（上演系）
研究分野	ミュージカルにおけるソング&ダンス コミュニケーションデザイン 映像分野
所属学会	なし

学会および社会における主な活動
・未来和樹 LIVE 2022 「伝苑」（於：市川市文化会館 小ホール 2022 年 9 月 10 日～11 日） ゲストダンサー
主要研究業績
・オンラインテキスト作成 ソング&ダンス 学生が運営をする舞台制作のスプレッドシート
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
大隅 智佳子	准教授	博士（音楽）

担当科目	声楽実技・特別舞台演習・舞台表現特殊演習Ⅰ・Ⅱ・身体表現特殊演習Ⅰ・Ⅱ・歌唱表現基礎演習ⅠC・ⅡC・ⅢC・ⅣC・舞台応用芸術論・オペラ歌唱研究ⅠⅡ・オペラ作品研究ⅠⅡ
研究分野	声楽・オペラ
所属学会	無し

学会および社会における主な活動
<p>杉並リリカ主催コンサート、モーツァルトの音楽を楽しむ会主催コンサート（0歳から対象子供のためのコンサート企画含む）、足利オペラ・リリカ主催コンサートなど多数出演。栃木県足利市での足利市民会館専属プロフェッショナル芸術団体「足利オペラ・リリカ」において音楽監督を務め、自ら企画・運営を行いオペラ研究科での後進の指導の他、2022年度定期公演《道化師》&《ジャンニ・スキッキ》という当団体初のダブルビルのオペラ制作並びにネッダ役・ラウレッタ役の2役ヒロインで出演。自らのオペラ研究団体としてOHSUMI&PRODUCEを主宰。自主企画によるオペラ及び演奏会を企画・運営し、年に数回の演奏活動を行う。夏と冬にアルテリーベ東京にてミニ・コンサートを開催。アマチュア合唱団OAP合唱団を結成・運営。新型コロナウイルスの影響によりヴェルディ作曲《レクイエム》が延期されている中で、困難な状況においても実現可能な演奏会をモットーにコンサートを企画。2022年度は2年ぶりに人数を制限のうえ、感染予防対策の工夫をした状況にてモーツァルト作曲《レクイエム》を企画公演。合唱とオーケストラの大きな演奏会を、感染者を出さずに公演し成功した。</p>
主要研究業績
<p>音楽・演奏博士としての年間を通じての演奏活動。（オペラ・コンサート含む）特に重要なものを挙げる。2022年度は新国立劇場主催オペラ公演に昨年度より引き続き出演を果たす。オフエンバック作曲、歌劇《ホフマン物語》ジュリエッタ役にて出演し、絶賛された。また、音楽監督を務め11年目となる足利オペラ・リリカにおいて定期公演のオペラをプロデュース、レオンカヴァッロ作曲、歌劇《道化師》とプッチーニ作曲、歌劇《ジャンニ・スキッキ》を令和5年1月22日（日）に、身に付けた新型コロナウイルスの感染対策を実施の上で、団体初となる2本立てのオペラ公演を無事に実施し、成功した。また令和4年9月11日（日）練馬文化センター小ホールにて主宰運営するOAP合唱団の演奏会を実施。演奏者人数をある程度に抑えることが可能なモーツァルト作曲《レクイエム》を企画し、徹底した感染症予防対策の下で、2年ぶりとなる合唱とオーケストラの演奏会を、感染者を出さずに実施し無事公演した。演奏者として演奏研究を続けられる環境創りも研究の1つとして取り入れることが出来た。</p>
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
<p>足利市民プラザを通じて「足利オペラ・リリカ」運営の文化庁への助成金申請。</p>

氏名	職名	学位
清水 典人	准教授	教育学士・体育学修士

担当科目	身体表現C、身体表現E、舞踊表現演習I、総合演習I、卒業研究（ダンス）、卒業研究（論文）、舞台芸術教育論、舞踊表現基礎演習IV、舞踊特殊研究、舞台表現演習IC（ミュージカル）
研究分野	舞踊学・スポーツプロモーション
所属学会	公益財団法人日本女子体育連盟、一般社団法人現代舞踊協会、日本教育大学協会全国保健体育・保健研究部門舞踊研究会

学会および社会における主な活動	
<ul style="list-style-type: none"> ・一般社団法人現代舞踊協会 ダンスプラン 2022【選考委員】 ・全国つくば洋舞コンクール【審査員】 ・CAN'T STOP DANCIN' 2022 新国立劇場 名倉ジャズダンススタジオ主催 ・公益社団法人 日本女子体育連盟・神戸市・神戸市教育委員会主催 第34回全日本高校・大学ダンスフェスティバル神戸【高校創作コンクール部門予選・高校大学創作コンクール決選審査員】 ・茨城県洋舞踊協会主催 The 16th DANCE SPIRIT IBARAKI【ゲストアドバイザー】 ・ダンス・インキュベーション・フィールド岡山 2023 公演「Study Performance 勉強会」 主催：岡山市／(公財)岡山文化芸術創造【演出・振付・指導】 ・日本女子体育連盟機関誌『女子体育』10. 11月号（ダンスフェスティバル特集号）「高校創作コンクール部門の作品講評」【執筆】 	
主要研究業績	
<ul style="list-style-type: none"> ・『現代社会におけるスポーツと体育のプロモーション』 大修館書店 ダンスする身体からの学び―「すぐCOCOアート!!」の実践から―【執筆】 	
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績	
特になし	

氏 名	職 名	学 位
関聡太郎	准教授	学術修士

担当科目	演劇表現演習 I 総合演習 A 古典芸能基礎演習（殺陣） I・II 舞台知的財産権概論 卒業研究（論文）
研究分野	舞台全般（演劇・ミュージカル他、ライブエンターテイメント） 時代劇研究 ライブエンターテイメントに係る知的財産権の研究
所属学会	日本弁理士会

学会および社会における主な活動
<p>認定 NPO 法人「演劇倶楽部『座』」 監事</p> <p>正伝十二騎神道流（古武道） 4 段位（導士）</p> <p>前川知的財産事務所 パートナー弁理士（著作権、商標）</p> <p>2022 年 12 月 5 日「川越市大学間連携講座」講師 講座名称「ライブエンターテイメントの現状と未来」</p>
主要研究業績
特になし
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
なし

氏名	職名	学位
三輪亜希子	専任講師	博士（体育スポーツ学）

担当科目	舞踊表現基礎演習Ⅰ～Ⅳ 舞踊史Ⅰ・Ⅱ 舞踊表現演習Ⅰ・Ⅱ 総合演習（ダンス）Ⅰ・Ⅱ 総合演習（論文）Ⅱ 卒業研究（ダンス） 卒業研究（論文） 舞台表現演習ⅠB スポーツ方法（ダンス）、舞踊創作技術研究
研究分野	創造性 身体教育 舞踊学 芸術教育
所属学会	舞踊学会 体育学会

学会および社会における主な活動
<p>第54回埼玉全国舞踊コンクールにて「創作部門第5位」作品指導, 令和4年5月</p> <p>第34回 All Japan Dance Festival in Kobe2022にて「審査員賞」作品指導, 令和4年8月</p> <p>東京なかの国際ダンスコンペティション 映像審査部門にて「第一位なかの洋舞連盟賞」作品指導, 令和4年8月</p> <p>中学生対象：大分市・大分市教育委員会主催 2022年にんげん劇 舞台「アイアム リトルピーナッツ」（中学生のための劇場鑑賞会）振付・出演, 令和4年8月</p> <p>6歳～12歳対象：ウエスタ川越主催：音楽企画“からだで話そう” ワクワクダンス（コンテンツポラリーダンスワークショップ）講師担当, 令和5年2月</p> <p>テレビ：「沼にハマって聞いてみた」内、「何でもダンスにしちゃう沼」（仮タイトル）の構成・収録に向けて、10代の表現者の紹介とダンス理論に関してのアドバイザーを担当, 令和5年2月</p>
主要研究業績
<p>OBOC New York City 2022 Countertechnique インテンシブ, 令和4年6月</p> <p>第27回日本バーチャルリアリティ学会大会口頭発表「VRデバイスを用いた身体動作拡張によるダンスムーブメント作成システムの試作」, 令和4年9月</p> <p>第27回一般社団法人情報処理学会シンポジウム INTERACTION 2023「VRデバイスを用いた身体動作拡張によるダンスムーブメント作成実験」, 令和4年10月</p> <p>豊岡演劇祭2022 フリンジ企画 三輪亜希子新作「三人姉妹」上演, 令和4年9月</p> <p>愛知県芸術劇場小ホール ダンスセレクト公演 三輪亜希子「三人姉妹」上演, 令和4年12月</p> <p>イッセイ・ミヤケのプリーツプリーツ30周年PVの振付・ムーブメントレクチャー, 令和4年12月</p>
文部科学省等公共機関の研究補助プロジェクト等への申請実績
<p>科学研究費令和5(2023)年度基盤研究(B)「VRにおける身体拡張とモーションデータを用いたダンス創作支援システムの基盤設計」(不採択)</p>